

## 「豚熱」への対応について

## 1 本県の確認状況（9月7日現在）

	所在地	個体	確認日
徳島市	上八万町	死亡野生いのしし1頭	7月25日
名東郡	佐那河内村	死亡野生いのしし1頭	8月4日
徳島市	上八万町	死亡野生いのしし1頭	8月13日
徳島市	名東町	死亡野生いのしし1頭	8月14日
名東郡	佐那河内村	死亡野生いのしし1頭	8月26日
徳島市	上八万町	死亡野生いのしし1頭	
徳島市	一宮町	死亡野生いのしし1頭	9月2日
名西郡	神山町	死亡野生いのしし1頭	
名西郡	神山町	捕獲野生いのしし1頭	
	合計	9頭	

## 2 本県の対応状況

7月25日

○県内で初となる「死亡野生いのしし」の「豚熱」感染が確認されたことから  
危機管理会議を開催

・発生予防対策等の指示

- ◆「野生いのしし」における「まん延防止対策」の徹底
- ◆「養豚場」における「発生予防対策」の徹底
- ◆ホームページ等で食肉の安全性を周知し、風評被害を防止
- ◆「相談窓口」の設置及び情報提供徹底

8月4日、13日、14日、26日、9月2日

○徳島市、名東郡及び名西郡で県内2例～9例目が確認されたことから  
その都度、危機管理連絡会議を開催し、庁内での情報共有と今後の対応を確認

※現時点の発生予防対策

- ・「感染確認区域（「発見場所」から半径10km）」を設定
- ・感染確認区域における捕獲の強化
- ・感染確認区域からの捕獲後の持ち出し制限
- ・「野生いのしし」の検査体制の強化
- ・養豚場における「消毒」や「野生動物の侵入防止」等対策の徹底

## 3 危機管理調整費の活用

県内養豚場での発生予防のため、県内養豚農家に対する消石灰及び消毒液の配布及び「野生いのしし監視体制の強化」に必要な経費については、「危機管理調整費」を活用（6,800千円）。